## 平成12年国勢調査による大阪市の昼間人口

平成12年10月1日現在で行われた第17回 国勢調査による本市の人口は259万8774人である。これは同日の午前0時現在における市内に常住する人口を調査したものであり、その調査場所が常住地ということから「常住人口」、あるいは調査時点が午前0時であることから「夜間人口」と呼ばれている。

これに対し、従業・通学時を基準とした人口を常住人口と区別して「従業地・通学地による人口」あるいは通常従業・通学が昼間に行われることから「昼間人口」と呼ばれている。

この昼間人口は、当該地域における常住人口から、従業・通学のために他の地域へ流出する人口を差し引き、その人口に従業・通学のために当該地域へ流入してくる人口を加えて算出された人口であり、レジャーや買い物を目的とした非定常的な移動者は含まれていない。

### 利用上の注意

#### 《用語説明》

常住人口…調査時に該当調査地域に常住して いる人をいう。

ただし、昭和55年以降の昼間人口算出の 基礎となる常住人口は、確定した常住人口 から年齢不詳人口を除いた人口である。

昼間人口…昼間人口は、次のように計算され た人口である。

昼間人口=常住人口(年齢不詳を除く)+ 流入人口-流出人口

昼夜間人口比率…常住人口 100 人当たりの昼間人口の割合で、100 を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100 を下回っているときは流出超過を示す。算出方法は次のとおりである。

昼間人口

昼夜間人口比率=---×100

常住人口 (年齢不詳を除く) 流動人口…大阪市(区)と他市(区)町村との流 入・流出人口を総称して流動人口という。

- (1) 流入人口
- ① 大阪市(区)外に常住する 15 歳以上就 業者のうち、従業地が大阪市(区)内にあ る就業者
- ② 大阪市(区)外に常住する 15 歳以上通 学者のうち、通学地が大阪市(区)内にあ る通学者
- (2) 流出人口
- ① 大阪市(区)内に常住する 15 歳以上就 業者のうち、従業地が大阪市(区)外にあ る就業者
- ② 大阪市(区)内に常住する 15 歳以上通 学者のうち、通学地が大阪市(区)外にあ る通学者
- 就業者…調査期間中(平成12年9月24日~30日の1週間)に賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む)になる仕事を少しでもした人及び次のいずれかに該当する人をいう。
  - (1) 勤めている人で、休み始めてから 30 日未満の場合、又は 30 日以上休んでいても賃金や給料をもらったか、もらうことになっている場合。
  - (2) 個人経営の事業を営んでいる人で、休業してから30日未満の場合。

また、家族の人が自家営業(個人経営の 農業や工場、店の仕事など)の手伝いをし た場合は、無給であっても収入になる仕事 をしたとして、就業者に含める。

通学者…調査期間中、学校に通っていた人をいう。学校には、小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・大学院のほか、予備校・洋裁学校などの各種学校・専修学校も含まれる。

また、学校の在学者であっても、調査期間中の労働力状態によって「労働力」に含

まれる人は、ここにいう「通学者」とはならない。

なお、全市及び各区の昼間人口を算出する場合の流動人口には15歳未満の通学者を含んでいるが、地域間の流動(府県との流動、特定市(区)町村間の流動など)をとらえる場合には、15歳未満の通学者を含まない。

利用交通手段…調査期間中、交通手段を利用 して通勤・通学している人を集計した。

ただし、2種類以上を利用している場合は、そのすべての交通手段をそれぞれ集計しているので、内訳の合計と総数は一致しない。

### 1 昼間流動人口

昼間人口は366万4414人、対前回比3.6%減平成12年10月1日現在の本市の昼間人口は366万4414人で、前回の平成7年と比べて13万8789人(3.6%)の減少となっている。

昼間人口の流動状況を流入と流出に分けてみると、従業・通学のため市外から本市に流入する人口(流入人口)は133万3131人で、前回と比べて16万3099人(10.9%)の減少となっており、従業地・通学地の調査を開始した昭和35年以降初めての減少となっている。このうち、就業者は123万1282人(流入人口総数の92.4%)、通学者は10万1849人(同7.6%)で、就業者は13万1761人(9.7%)減、通学者は3万1338人(23.5%)減となっている。

また、本市から市外へ流出する人口(流出人口)は26万4111人で、前回と比べて2万5402人(8.8%)の減少となっている。このうち、就業者は21万749人(流出人口総数の79.8%)、通学者は5万3362人(同20.2%)で、就業者は1万6762人(7.4%)減、通学者は8640人(13.9%)減となっている。

流入人口と流出人口の差である流入超過人口は 106 万 9020 人で、前回と比べて 13 万 7697 人(11.4%)の減少となっている。このうち、

就業者は102万533人(流入人口総数の95.5%)、通学者は4万8487人(同4.5%)で、就業者は11万4999人(10.1%)減、通学者は2万2698人(31.9%)減となっている。

本市の昼間人口は、昭和 40 年以降常住人口の大幅な減少に伴い、流入超過人口の増加にもかかわらず減少を続けていたが、昭和 55 年以降常住人口減少幅の縮小や就業人口の増加等により、昭和 60 年からは増加に転じていた。しかし、今回は常住人口が引き続き減少したことや、就業人口の減少などの影響から流入人口が減少したことにより、昼間人口は大幅に減少した

昼間人口を就業人口と通学人口に分けてみると、昼間就業人口は 225 万 1768 人で、前回と比べて 21 万 9940 人 (8.9%)の減少となっている。昼間就業人口のうち、市外からの流入就業者は 123 万 1282 人で、前回と比べて 13 万 1761 人 (9.7%)の減少となり、昼間就業人口総数に占める割合も 54.7%と 0.4 ポイント低下している。一方、市内常住者のうち、市内で就業している人は 102 万 486 人で、前回と比べて8 万 8179 人 (8.0%)減となっている。

昼間通学人口(15歳未満を含む)は37万1620 人で、前回と比べて6万813人(14.1%)減と 大幅な減少が続いている。これは、出生率の低 下や子供をもつ世代の転出等により、常住通学 人口が減少したことに加えて、流入してくる通 学者が減少したことなどが原因と考えられる。

# 2 地域別昼間流動人口 近畿の他府県に対し、流入超過が続く

### (1) 府県別流入・流出人口

15 歳以上の就業者・通学者について、本市と他府県との流入・流出状況をみると、流入では、大阪府下市町村からの流入が81万2902人と流入人口総数の61.3%を占めている。以下、兵庫県27万2992人(流入人口総数の20.6%)、奈良県13万3949人(同10.1%)、京都府5万9552人(同4.5%)となっている。

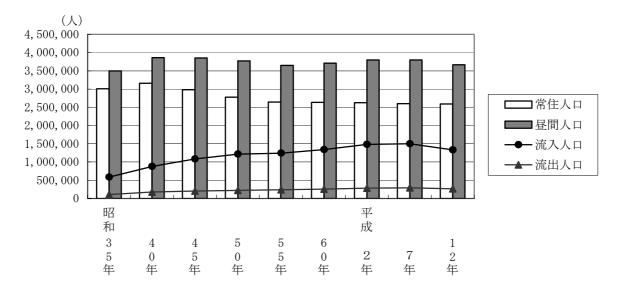
## 昼間流動人口の推移

					人	П				
		昭和35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年
	総 数	3, 011, 563	3, 156, 222	2, 980, 487	2, 778, 987	2, 648, 180	2, 636, 249	2, 623, 801	2, 602, 421	2, 598, 774
常住人口	就業者	1, 439, 158	1,601,253	1, 510, 895	1, 351, 396	1, 298, 054	1, 310, 666	1, 345, 405	1, 336, 176	1, 231, 235
	通学者	143, 316	215, 872	528, 484	508, 910	518, 850	479, 342	412, 940	361, 248	323, 133
	総数	590, 126	882, 227	1, 079, 684	1, 216, 440	1, 246, 746	1, 339, 987	1, 481, 750	1, 496, 230	1, 333, 131
流入人口	就業者	547, 392	805, 294	991, 427	1, 126, 294	1, 144, 024	1, 218, 548	1, 330, 279	1, 363, 043	1, 231, 282
	通学者	42, 734	76, 933	88, 257	90, 146	102, 722	121, 439	151, 471	133, 187	101, 849
	総数	106, 119	176, 076	205, 702	221, 093	241, 521	259, 430	285, 078	289, 513	264, 111
流出人口	就業者	78, 931	116, 805	144, 718	154, 973	176, 003	197, 353	220, 350	227, 511	210, 749
	通学者	27, 188	59, 271	60, 984	66, 120	65, 518	62, 077	64, 728	62,002	53, 362
	総数	484, 007	706, 151	873, 982	995, 347	1, 005, 225	1, 080, 557	1, 196, 672	1, 206, 717	1, 069, 020
流入超過人口	就業者	468, 461	688, 489	846, 709	971, 321	968, 021	1, 021, 195	1, 109, 929	1, 135, 532	1, 020, 533
	通学者	15, 546	17, 662	27, 273	24, 026	37, 204	59, 362	86, 743	71, 185	48, 487
	総数	3, 495, 570	3, 862, 373	3, 854, 469	3, 774, 334	3, 650, 644	3, 714, 244	3, 800, 461	3, 803, 203	3, 664, 414
昼間人口	就業者	1, 907, 619	2, 289, 742	2, 357, 604	2, 322, 717	2, 266, 075	2, 331, 861	2, 455, 334	2, 471, 708	2, 251, 768
	通学者	158, 862	233, 534	555, 757	532, 936	556, 054	538, 704	499, 683	432, 433	371, 620
昼夜間人口	比率	116. 1	122. 4	129. 3	135.8	138. 0	141. 0	146. 0	146. 5	141. 2

- (注) 1 昭和35年、40年の通学者は、15歳未満を含まない。
  - 2 昼夜間人口比率は、常住人口100人当たりの昼間人口である。
  - 3 「常住人口」欄の人口は確定数である。なお、昭和55年以降の昼間人口及び昼夜間人口の計算の基礎となる 常住人口は年齢不詳を除いた人口を使用しており、平成12年では259万5394人である。

				均	曽 減	率 (%)	)		
		昭和35~40年	40~45年	45~50年	50~55年	55~60年	60~喊2年	2~7年	7~12年
	総 数	4.8	△ 5.6	△ 6.8	△ 4.7	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.1
常住人口	就業者	11.3	$\triangle$ 5. 6	△10.6	△ 3.9	1.0	2.7	$\triangle$ 0. 7	△ 7.9
	通学者	50.6	144.8	△ 3.7	2.0	△ 7.6	△13. 9	△12.5	△10.6
	総数	49. 5	22.4	12. 7	2. 5	7. 5	10.6	1.0	△10. 9
流入人口	就業者	47. 1	23. 1	13.6	1.6	6.5	9.2	2.5	△ 9.7
	通学者	80.0	14. 7	2. 1	14. 0	18. 2	24. 7	△12. 1	△23. 5
	総数	65. 9	16.8	7. 5	9. 2	7.4	9.9	1.6	△ 8.8
流出人口	就業者	48.0	23. 9	7. 1	13. 6	12. 1	11.7	3. 2	$\triangle$ 7.4
	通学者	118.0	2.9	8.4	△ 0.9	△ 5.3	4.3	△ 4.2	△13. 9
	総数	45. 9	23.8	13. 9	1. 0	7. 5	10.7	0.8	△11. 4
流入超過人口	就業者	47. 0	23. 0	14. 7	△ 0.3	5. 5	8.7	2. 3	△10. 1
	通学者	13. 6	54. 4	△11. 9	54.8	59. 6	46. 1	△17. 9	△31. 9
	総数	10. 5	△ 0.2	$\triangle$ 2. 1	$\triangle$ 3.3	1. 7	2.3	0. 1	△ 3.6
昼間人口	就業者	20.0	3. 0	$\triangle$ 1.5	$\triangle 2.4$	2.9	5. 3	0.7	△ 8.9
	通学者	47.0	138.0	△ 4.1	4.3	△ 3.1	△ 7.2	△13. 5	△14. 1

## 昼間流動人口の推移



# 府県別昼間流動人口

府県名		流入人口			流出人口		ì	<b>杰入超過人口</b>	1	7年 流入超過	7~12年 流入超過
NING	総数	就業者	通学者	総数 就業者 通学者		総数	就業者	通学者	人口	人口増減率(%)	
総数	1, 326, 297	1, 231, 282	95, 015	260, 384	210, 749	49, 635	1, 065, 913	1, 020, 533	45, 380	1, 204, 090	△13. 0
大阪府下	812, 902	751, 104	61, 798	195, 405	160, 381	35, 024	617, 497	590, 723	26, 774	727, 471	△17.8
兵 庫 県	272, 992	259, 031	13, 961	38, 157	31, 682	6, 475	234, 835	227, 349	7, 486	234, 522	0. 1
奈 良 県	133, 949	123, 713	10, 236	8, 130	5, 886	2, 244	125, 819	117, 827	7, 992	143, 784	△14. 3
京都府	59, 552	55, 413	4, 139	12, 142	7, 379	4, 763	47, 410	48, 034	△ 624	52, 213	△10. 1
滋賀県	15, 367	13, 628	1, 739	1,800	1, 258	542	13, 567	12, 370	1, 197	14, 524	△ 7.1
和歌山県	13, 662	11, 753	1, 909	1, 119	806	313	12, 543	10, 947	1, 596	14, 414	△14. 9
三重県	8, 571	7, 776	795	605	562	43	7, 966	7, 214	752	9, 789	△22. 9
その他	9, 302	8, 864	438	3, 026	2, 795	231	6, 276	6, 069	207	7, 373	△17. 5

## (構成比(%))

府県名		流入人口			流出人口		流入超過
/NJARAII	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	人口
総数	100.0	92.8	7. 2	100.0	80.9	19. 1	100.0
大阪府下	100.0	92. 4	7. 6	100.0	82. 1	17. 9	57. 9
兵 庫 県	100.0	94. 9	5. 1	100.0	83.0	17. 0	22. 0
奈 良 県	100.0	92. 4	7. 6	100.0	72. 4	27. 6	11.8
京都府	100.0	93. 0	7. 0	100.0	60.8	39. 2	4. 4
滋賀県	100.0	88. 7	11. 3	100.0	69. 9	30. 1	1. 3
和歌山県	100.0	86. 0	14. 0	100.0	72.0	28. 0	1. 2
三重県	100.0	90. 7	9. 3	100.0	92. 9	7. 1	0. 7
その他	100. 0	95. 3	4. 7	100.0	92. 4	7. 6	0.6

(注) 通学者は、15歳未満を除く。

流入人口を就業者と通学者に分けてみると、 滋賀県、和歌山県以外の府県からの流入者は 90%以上が就業者であり、特に兵庫県からの流 入については就業者の割合は 94.9%となって いる。

流出では、大阪府下市町村への流出が 19 万 5405人と流出人口総数の 75.0%を占めている。以下、兵庫県 3 万 8157 人 (流出人口総数の 14.7%)、京都府 1 万 2142 人 (同 4.7%)、奈良 県 8130人 (同 3.1%) となっている。

流出人口を就業者と通学者に分けてみると、 大阪府下市町村や兵庫県の流出人口の 80%以上を就業者が占めているのに対し、京都府は通 学者の割合が 40%近くを占めている。奈良県、 滋賀県、和歌山県についても通学者の割合が 30%程度となっている。

流入と流出の差である流入超過人口は、大阪府下が 61 万 7497 人 (流入超過人口総数の57.9%) と最も多く、次いで兵庫県23万 4835人(同22.0%)、奈良県12万5819人(同11.8%)など、すべての府県で流入超過となっている。就業者と通学者に分けてみると、就業者はすべての府県で流入超過となっているが、通学者は京都府が唯一流出超過(624人)となっている。

#### (2) 市町村別流入・流出人口

市町村別の流入人口の動きをみると、堺市が 10万5215人で最も多く、次いで東大阪市6万7997人、豊中市6万7568人、吹田市6万5883人と、府下の隣接市からの流入が依然上位を占めている。前回と比べると、ほとんどの市で流入人口が減少しているが、神戸市と西宮市では増加しており、それぞれ5位、6位に浮上している。

次に流出人口をみると、東大阪市が3万4978 人で最も多く、次いで吹田市2万3951人、堺市2万815人となっている。前回と比べると、流入人口とは反対に神戸市、西宮市は順位を下げている。

各市町村の本市への就業依存率をみると、吹 田市の37.2%が最高で、次いで生駒市35.9%、 豊中市 33.8%となっている。就業依存率が 30% を超える市町村は全部で 10 となっているが、前回は 18 あったことから、就業依存率は低下の傾向が続いている。

昼間流入人口都市別上位20市

順位		<u> </u>	7成	12年			7	年
1	堺		市	105, 215	堺		十	127, 746
2	東	大 阪	市	67, 997	豊	中	市	78, 741
3	豊	中	市	67, 568	東	大 阪	市	77, 520
4	吹	田	市	65, 883	吹	田	市	72, 720
5	神	戸	市	58, 092	尼	崎	市	60, 795
6	西	宮	市	58, 056	神	戸	市	57, 271
7	尼	崎	市	50, 407	枚	方	市	55, 857
8	枚	方	市	48, 304	西	宮	市	54, 038
9	高	槻	市	40, 487	高	槻	市	49, 283
10	八	尾	市	38, 755	八	尾	市	44, 556
11	奈	良	市	38, 421	奈	良	市	44, 238
12	寝	屋川	市	34, 013	寝	屋川	市	40, 778
13	茨	木	市	33, 792	茨	木	市	38, 916
14	京	都	市	27, 759	京	都	市	30, 630
15	宝	塚	市	26, 746	宝	塚	市	28, 095
16	松	原	市	21, 455	松	原	市	25, 634
17	守	口	市	21,025	守	口	市	25, 033
18	Ш	西	市	19, 785	箕	面	市	21, 303
19	生	駒	市	19,657	Ш	西	市	20, 943
20	和	泉	市	18, 349	生	駒	市	20, 665

(注) 15歳以上のみ

昼間流出人口都市別上位10市

順立		7	P成1	2年				7年	Ē
1	東	大阪	市	34,	978	東	大阪	市	37, 816
2	吹	田	市	23,	951	吹	田	市	26, 276
3	堺		市	20,	815	堺		市	21, 932
4	豊	中	市	13,	656	神	戸	市	15, 633
5	八	尾	市	13,	375	豊	中	市	15, 495
6	神	戸	市	12,	248	八	尾	市	14, 750
7	尼	崎	市	11,	766	尼	崎	市	14, 197
8	守	П	市	10,	925	守	口	市	11, 522
9	京	都	市	9,	274	京	都	市	9, 501
10	茨	木	市	7,	350	西	宮	市	8, 946

(注) 15歳以上のみ

## 3 区別昼間流動人口

### ほとんどの区で昼夜間人口比率が低下

区別の流動には市外との流動のほか、市内の 区相互間の流動が含まれる。市内区相互間の流 動人口は 53 万 7979 人で前回と比べて4万 8639人(8.3%)の減少となっている。

流入超過の状況を区別にみると、流入超過の 区は前回と同じ15区となっている。このうち、 中央区が46万8592人で最も多く、次いで北区 34万2274人、西区11万4567人と、この3 区が10万人を超えている。

また、流出超過の区は9区で、このうち住吉 区が1万8124人、東住吉区が1万7478人な ど、7区が1万人を超えている。

区別の昼間人口をみると、中央区が 52 万 3897 人で最も多く、次いで北区が 43 万 3923 人となっており、この 2 区だけで昼間人口総数 の 26.1%を占めている。以下、淀川区 21 万 8410 人、平野区 18 万 5221 人、西区 17 万 7789 人と続いている。

昼夜間人口比率(常住人口 100 人当たりの昼間人口で、従業・通学時の人口と常住人口の人口分布の格差を示す指標)を区別にみると、昼夜間人口比率が最も高いのは中央区で947.3である。次いで北区が473.5、西区が281.2、天王寺区が211.6となっており、この4区が200を超えている。前回はこの4区に浪速区を含めた5区が200を超えていたが、今回は浪速区が190.0と200を切るなど、5区とも比率が低下している。今回昼夜間人口比率が100を超えたのは前回と同じ15区で、此花区、住之江区を除き比率は低下している。

### 4 年齢階級別昼間流動人口

## 25~29歳で流入超過人口が最も多い

常住人口と昼間人口との年齢構成の変化についてみると、流入人口では 25~29 歳が 19 万 8696 人(流入人口総数の 14.9%) で最も多く、次いで 30~34 歳が 16 万 1518 人(同 12.1%)、50~54 歳が 15 万 3345 人(同 11.5%) と、20

~59 歳の年齢層でそれぞれ 10 万人を超える流入となっており、これらの年齢層が流入人口の中心となっている。

流出人口についてみると、20~24 歳が3万9727人(流出人口総数の15.0%)と最も多く、次いで25~29歳が3万4703人(同13.1%)、15~19歳が3万1094人(同11.8%)となっており、30歳未満の年齢層だけで41.4%を占めている。これは、流出人口には通学者が占める割合が高いためである。

流入超過人口をみると、すべての年齢層で流入超過となっており、なかでも25~29歳が16万3993人(流入超過人口総数の15.3%)で最も高く、次いで30~34歳が13万3500人(同12.5%)、50~54歳が12万8064人(同12.0%)となっている。今回は20~24歳、40~49歳の年齢層が10万人を切ったものの、依然20~59歳の年齢層の流入超過人口が多く、昼夜間人口比率も150以上と本市平均である141.2を大きく上回っている。

男女別にみると、流入では男性が 91 万 6999 人で、流入人口総数の 68.8%を占めている。女性は 41 万 6132 人で、前回と比べて 4万 872 人 (8.9%) の減少となっているが、流入人口総数に占める割合は 31.2%となり、前回と比べて 0.7 ポイントの上昇となっている。

流出では、男性が18万4549人で流出人口総数の69.9%を占めている。女性は7万9562人で流出人口総数の30.1%となっている。流出人口についても、女性の占める割合が毎回上昇している。

この結果、昼間人口は男性 200 万 2983 人、 女性 166 万 1431 人で、性比(女性 100 人に対 する男性の比率)は 120.6 となり、前回より 4.0 ポイント低下したものの常住人口の 95.9 から は大幅に上昇している。

年齢階級別の昼間流動人口の状況を男女別に みると、流入人口では男性は第1次ベビーブー ム世代を含む50~54歳が12万2153人(男性 流入人口総数の13.3%)と最も多く、20~59

区别昼間流動

	名	常	住 人	П	流	入人	П	流	出人	П
	<u>~</u>	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年
総	数	2, 623, 801	2, 602, 421	2, 598, 774	1, 481, 750	1, 496, 230	1, 333, 131	285, 078	289, 513	264, 111
市内	流動	_	-	-	600, 522	586, 618	537, 979	600, 522	586, 618	537, 979
-	北	87, 447	85, 487	91, 952	396, 658	390, 123	364, 932	22, 889	23, 344	22,658
都	島	96, 208	98, 045	97, 253	42, 229	42, 359	38, 645	34, 196	36, 265	33, 079
福	島	56, 252	55, 104	55, 733	57, 899	59, 098	52,072	18, 230	18,601	18,456
此	花	69, 729	68, 529	65, 037	30, 009	31, 527	28, 125	23, 172	22, 373	19, 407
中	央	56, 862	52, 874	55, 324	541, 320	537, 029	480, 565	12, 682	12, 390	11, 973
Ī	西	59, 288	58, 674	63, 402	146, 420	157, 138	135, 291	19, 506	20, 307	20, 724
ì	港	89, 900	89, 527	87, 262	33, 415	35, 277	32, 233	28, 516	28, 352	25, 954
大	正	81, 269	78, 372	75, 042	25, 852	26, 190	23, 209	23, 217	22, 284	20, 295
天	王寺	55, 821	55, 611	58, 812	101, 763	96, 819	84, 302	18, 033	19, 041	18,900
浪	速	48, 480	49, 122	50, 188	63, 136	65, 153	56, 771	14, 184	14, 117	11, 795
西泊	定川	95, 047	91, 134	92, 465	44, 208	42, 852	36, 050	29, 231	28, 288	27, 455
淀	Ш	160, 660	162, 022	163, 370	110, 623	120, 789	106, 110	55, 208	55, 466	50, 971
東	定川	180, 815	185, 931	183, 888	54, 621	52, 581	45, 736	66, 581	68, 985	60, 644
東	成	81, 380	78, 736	78, 580	38, 216	36, 613	31, 563	27, 143	27, 621	26, 421
生	野	155, 321	149, 271	142, 743	38, 932	37, 778	34, 154	45, 927	44, 566	39, 980
) 1	怛	106, 203	102, 500	99, 231	30, 209	27, 962	24, 364	39, 941	38, 774	34, 150
城	東	155, 225	155, 597	157, 936	49, 768	49, 111	45, 118	59, 055	60, 571	57, 770
鶴	見	94, 016	97, 843	101, 971	31, 013	25, 920	23, 488	32, 382	34, 181	34, 169
阿有	音 野	105, 666	102, 753	103, 973	58, 792	55, 010	50, 056	38, 522	37, 833	36, 119
住力	之江	140, 830	138, 944	135, 437	41, 898	50, 192	49, 411	46, 033	44, 912	40, 160
住	吉	161, 761	162, 493	161, 047	40, 863	38, 015	34, 684	61, 961	61, 154	52,808
東イ	住 吉	144, 938	141, 447	139, 593	32, 335	32, 241	27, 636	52, 090	49, 834	45, 114
平	野	198, 543	200, 556	201, 722	42, 586	44, 331	40, 655	66, 247	64, 722	57, 116
西	成	142, 140	141, 849	136, 813	29, 507	28, 740	25, 940	50, 654	42, 150	35, 972

- (注) 1 昼夜間人口比率は、常住人口100人当たりの昼間人口である。
  - 2 常住人口は確定数である。

なお、昭和55年以降の昼間人口及び昼夜間人口比率の計算基礎となる常住人口は、 年齢不詳を除いた人口を使用している。

歳の年齢層で 86.1%と流入人口の中心となっている。

一方、女性は 25~29 歳が 9 万 2326 人(女性 流入人口総数の 22.2%) と最も多く、15~34 歳の年齢層で 62.5%と流入人口の中心となっている。

流出人口では、男性は 25~29 歳が 2 万 3095 人(男性流出人口の 12.5%)と最も多く、次いで 20~24 歳が 2 万 2735 人(同 12.3%)、30~34 歳が 2 万 704 人(同 11.2%)と、流入と比べると中心となる年齢層が若くなっている。 女性は 20~24 歳が 1 万 6992 人(女性流出人口総数の 21.4%)と最も多く、次いで 15~19 歳

人口の推移

流入	超過	人口	昼	間人	П	昼夜	間人口	比 率
平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年
1, 196, 672	1, 206, 717	1, 184, 968	3, 800, 461	3, 803, 203	3, 664, 414	146.0	146. 5	141. 2
-	-	-	-	-	-	-	-	_
373, 769	366, 779	342, 274	461, 200	452, 254	433, 923	527. 5	529. 1	473. 5
8, 033	6,094	5, 566	103, 819	104, 082	102, 795	108.4	106. 2	105. 7
39, 669	40, 497	33, 616	95, 629	95, 584	89, 325	170.9	173. 5	160.3
6, 837	9, 154	8, 718	75, 859	77, 675	73, 739	109.9	113. 4	113. 4
528, 638	524, 639	468, 592	585, 451	577, 490	523, 897	1, 030. 5	1, 092. 7	947. 3
126, 914	136, 831	114, 567	186, 144	195, 475	177, 789	314. 3	333. 3	281. 2
4, 899	6, 925	6, 279	94, 250	96, 262	93, 510	105. 5	107.8	107. 2
2,635	3, 906	2, 914	82, 481	82, 252	77, 954	103. 3	105.0	103. 9
83, 730	77, 778	65, 402	139, 550	133, 346	124, 014	250.0	240.0	211.6
48, 952	51,036	44, 976	95, 189	99, 400	94, 926	205. 9	205. 5	190.0
14, 977	14, 564	8, 595	109, 297	105, 558	100, 922	115.9	116.0	109. 3
55, 415	65, 323	55, 139	215, 592	226, 523	218, 410	134.6	140. 5	133.8
△ 11,960	△ 16, 404	△ 14, 908	166, 421	168, 642	168, 778	93. 3	91. 1	91.9
11,073	8, 992	5, 142	91, 620	87, 563	83, 488	113. 7	111.4	106.6
△ 6,995	△ 6,788	△ 5,826	146, 930	141, 842	136, 671	95. 5	95. 4	95. 9
△ 9,732	△ 10,812	△ 9,786	95, 740	91, 568	89, 409	90.8	89.4	90. 1
△ 9, 287	△ 11,460	△ 12,652	144, 433	143, 854	145, 021	94.0	92.6	92.0
△ 1,369	△ 8, 261	△ 10,681	92, 404	89, 471	91, 277	98. 5	91. 5	89. 5
20, 270	17, 177	13, 937	125, 187	119, 227	117, 708	119.3	116.8	113. 4
△ 4, 135	5, 280	9, 251	136, 245	144, 014	144, 483	97. 1	103.8	106.8
△ 21,098	△ 23, 139	△ 18, 124	139, 407	139, 342	142, 915	86.9	85.8	88. 7
△ 19, 755	△ 17, 593	△ 17, 478	124, 204	123, 477	121, 883	86.3	87.5	87. 5
△ 23, 661	△ 20, 391	△ 16, 461	174, 299	179, 944	185, 221	88.0	89.8	91.8
△ 21, 147	△ 13, 410	△ 10,032	119, 110	128, 358	126, 356	84. 9	90. 5	92.6

1608 人(同 14.6%)と、この年齢層で女性流 出人口総数の50%を超えている。

昼夜間人口比率をみると、男性は157.6で前 回と比べて 8.0 ポイントの低下となっている。 年齢別にみると、200 を超えているのは 40~44 歳のみとなり、生産年齢人口の 15~64 歳で 176.6 と 8.5 ポイントの低下となっている。女

が 1 万 4668 人 (同 18.4%)、25~29 歳が 1 万 性は 125.4 で前回と比べ 2.7 ポイントの低下と なっている。

年齢階級別昼間流動人口の推移

年 齢		流入人口			構成比(%)		増減率(%)			
年齢	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年	2~7年	7~12年		
総数	1, 481, 750	1, 496, 230	1, 333, 131	100.0	100.0	100.0	1.0	△10. 9		
15 歳未満	i 6, 068	6, 924	6, 834	0.4	0.5	0.5	14. 1	△ 1.3		
15 ~ 19 歳	142, 799	108, 979	77, 173	9.6	7. 3	5.8	△23. 7	△29. 2		
20 ~ 24 歳	227, 709	218, 821	136, 027	15. 4	14. 6	10.2	△ 3.9	△37. 8		
25 ~ 29 歳	182, 943	208, 071	198, 696	12. 3	13. 9	14.9	13. 7	△ 4.5		
30 ~ 34 歳	126, 269	150, 109	161, 518	8. 5	10.0	12. 1	18.9	7. 6		
35 ~ 39 歳	135, 183	121, 309	134, 153	9. 1	8. 1	10. 1	△10. 3	10.6		
40 ~ 44 歳	179, 785	131, 595	112, 589	12. 1	8.8	8.4	△26.8	△14. 4		
45 ~ 49 歳	162, 212	173, 537	120, 327	10.9	11.6	9.0	7. 0	△30. 7		
50 ~ 54 歳	133, 037	152, 956	153, 345	9.0	10. 2	11.5	15. 0	0.3		
55 ~ 59 歳	103, 008	119, 887	128, 322	7. 0	8.0	9.6	16. 4	7. 0		
60 ~ 64 歳	50, 947	61, 383	61, 492	3. 4	4. 1	4.6	20. 5	0. 2		
65 ~ 69 歳	19, 872	27, 737	26, 860	1.3	1.9	2.0	39. 6	△ 3.2		
70 ~ 74 歳	7, 329	9, 683	10, 430	0.5	0.6	0.8	32. 1	7. 7		
75 ~ 79 歳	3, 135	3, 370	3, 608	0.2	0.2	0.3	7. 5	7. 1		
80 ~ 84 歳	1,068	1, 359	1, 232	0.1	0. 1	0.1	27. 2	△ 9.3		
85 歳以上	386	510	525	0.0	0.0	0.0	32. 1	2. 9		
(再掲)										
15 歳未満	6, 068	6, 924	6, 834	0.4	0.5	0.5	14. 1	△ 1.3		
15 ~ 64 歳	1, 443, 892	1, 446, 647	1, 283, 642	97. 4	96. 7	96. 3	0.2	△11. 3		
65 歳以上	31, 790	42, 659	42, 655	2. 1	2. 9	3. 2	34. 2	0.0		

左: 歩		流出人口			構成比(%)		増減率(%)		
年 齢	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年	2~7年	7~12年	
総数	285, 078	289, 513	264, 111	19. 2	19. 3	19.8	1.6	△ 8.8	
15 歳未満	3, 200	4, 297	3, 727	0.2	0.3	0.3	34. 3	△13. 3	
15 ~ 19 歳	46, 222	37, 284	31, 094	3. 1	2.5	2.3	△19. 3	△16. 6	
20 ~ 24 歳	51, 828	54, 320	39, 727	3. 5	3.6	3.0	4.8	△26. 9	
25 ~ 29 歳	31, 541	35, 280	34, 703	2. 1	2.4	2.6	11.9	△ 1.6	
30 ~ 34 歳	22, 974	25, 997	28, 018	1.6	1. 7	2. 1	13. 2	7.8	
35 ~ 39 歳	23, 025	21, 168	22, 895	1.6	1. 4	1.7	△ 8.1	8. 2	
40 ~ 44 歳	27, 749	22, 322	19, 477	1.9	1.5	1.5	△19. 6	△12. 7	
45 ~ 49 歳	24, 222	27, 865	21, 305	1.6	1.9	1.6	15. 0	△23. 5	
50 ~ 54 歳	21, 515	23, 197	25, 281	1.5	1.6	1.9	7.8	9. 0	
55 ~ 59 歳	18, 120	19, 274	20, 010	1.2	1.3	1.5	6.4	3.8	
60 ~ 64 歳	9, 124	11, 043	10, 457	0.6	0.7	0.8	21.0	△ 5.3	
65 ~ 69 歳	0, 000	5, 041	4, 808	0.2	0.3	0.4	36. 6	△ 4.6	
70 ~ 74 歳	1, 256	1, 707	1, 789	0.1	0.1	0.1	35. 9	4.8	
75 ~ 79 歳	464	498	603	0.0	0.0	0.0	7.3	21. 1	
80 ~ 84 歳	119	169	170	0.0	0.0	0.0	42.0	0.6	
85 歳以上	30	51	47	0.0	0.0	0.0	70.0	△ 7.8	
(再掲)									
15歳未満	3, 200	4, 297	3, 727	0.2	0.3	0.3	34. 3	△13. 3	
15~64歳	276, 320	277, 750	252, 967	18.6	18.6	19.0	0.5	△ 8.9	
65歳以上	5, 558	7, 466	7, 417	0.4	0.5	0.6	34. 3	△ 0.7	

男女・年齢階級別流入・流出人口

男女・年齢	常住		流入		流出		流入超		昼間。		昼夜間
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)	人口比率
総数	2, 595, 394	100.0	1, 333, 131	100.0	264, 111	100.0	1, 069, 020	100.0		100.0	141. 2
15歳未満	327, 851	12.6	6,834	0. 5	3, 727	1. 4	3, 107	0.3	330, 958	9. 0	100.9
15~19歳	136, 073	5. 2	77, 173	5. 8	31, 094	11.8	46, 079	4. 3	182, 152	5. 0	133. 9
20~24歳	192, 060	7. 4	136, 027	10. 2	39, 727	15. 0	96, 300	9.0	288, 360	7. 9	150. 1
25~29歳	234, 229	9.0	198, 696	14. 9	34, 703	13. 1	163, 993	15. 3	398, 222	10. 9	170.0
30~34歳	202, 338	7.8	161, 518	12. 1	28, 018	10.6	133, 500	12. 5	335, 838	9. 2	166.0
35~39歳	171, 360	6.6	134, 153	10. 1	22, 895	8. 7	111, 258	10. 4	282, 618	7. 7	164. 9
40~44歳	144, 605	5. 6	112, 589	8. 4	19, 477	7. 4	93, 112	8. 7	237, 717	6. 5	164. 4
45~49歳	164, 879	6.4	120, 327	9. 0	21, 305	8. 1	99, 022	9. 3	263, 901	7. 2	160. 1
50~54歳	212, 157	8. 2	153, 345	11. 5	25, 281	9.6	128, 064	12.0	340, 221	9. 3	160. 4
55~59歳	191, 125	7.4	128, 322	9. 6	20, 010	7. 6	108, 312	10. 1	299, 437	8. 2	156. 7
60~64歳	173, 977	6.7	61, 492	4. 6	10, 457	4. 0	51, 035	4.8	225, 012	6. 1	129. 3
65~69歳	156, 989	6.0	26, 860	2. 0	4, 808	1.8	22, 052	2. 1	179, 041	4. 9	114. 0
70~74歳	118, 475	4.6	10, 430	0.8	1, 789	0.7	8, 641	0.8	127, 116	3. 5	107. 3
75~79歳	80, 286	3. 1	3,608	0.3	603	0. 2	3,005	0.3	83, 291	2. 3	103. 7
80~84歳	48, 891	1.9	1, 232	0. 1	170	0.1	1,062	0. 1	49, 953	1.4	102. 2
85歳以上 (再掲)	40, 099	1.5	525	0.0	47	0.0	478	0. 0	40, 577	1. 1	101. 2
15歳未満	327, 851	12.6	6,834	0. 5	3, 727	1.4	3, 107	0.3	330, 958	9. 0	100.9
15~64歳 65歳以上	1, 822, 803	70. 2	1, 283, 642	96. 3	252, 967	95. 8 2. 8	1, 030, 675	96. 4 3. 3		77.9	156. 5 107. 9
	444, 740	17. 1	42, 655	3. 2	7, 417		35, 238		479, 978	13. 1	
男	1, 270, 533	100.0	916, 999	100. 0	184, 549	100.0	732, 450	100.0		100.0	157.6
15歳未満	167, 828	13. 2	2,873	0. 3	2, 034	1. 1	839	0. 1	168, 667	8. 4	100.5
15~19歳	69, 343	5. 5	38, 712	4. 2	16, 426	8.9	22, 286	3. 0	91, 629	4. 6	132. 1
20~24歳	95, 559	7.5	58, 725	6. 4	22, 735	12. 3	35, 990	4. 9	131, 549	6.6	137. 7
25~29歳	116, 932	9. 2	106, 370	11. 6	23, 095	12. 5	83, 275	11. 4	200, 207	10.0	171. 2
30~34歳 35~39歳	101, 250	8. 0 6. 8	109, 575	11. 9	20, 704	11. 2	88, 871	12. 1	190, 121	9.5	187. 8 198. 9
35~39歳 40~44歳	86, 134		102, 924	11. 2 9. 7	17, 703	9. 6	85, 221	11. 6	171, 355	8. 6 7. 4	200. 9
40~44歳 45~49歳	73, 316 84, 912	5. 8 6. 7	89, 137 95, 237	9. 7 10. 4	15, 149 16, 682	8. 2 9. 0	73, 988 78, 555	10. 1 10. 7	147, 304 163, 467	8. 2	192. 5
50~54歳	109, 209	8. 6	122, 153	13. 3	19, 913	10.8	102, 240	10. 7	211, 449	10. 6	192. 5
55~59歳	95, 589	7.5	105, 793	11. 5	15, 903	8.6	89, 890	12. 3	185, 479	9. 3	193. 0
60~64歳	84, 440	6.6	50, 582	5. 5	8, 304	4. 5	42, 278	5.8	126, 718	6. 3	150. 1
65~69歳	74, 614	5. 9	21, 959	2. 4	3, 861	2. 1	18, 098	2. 5	92, 712	4.6	124. 3
70~74歳	52, 883	4. 2	8, 571	0. 9	1, 406	0.8	7, 165	1.0	60, 048	3. 0	113. 5
75~79歳	30, 621	2. 4	2, 936	0. 3	458	0. 2	2, 478	0. 3	33, 099	1. 7	108. 1
80~84歳	16, 451	1. 3	1,012	0. 1	137	0. 1	875	0. 1	17, 326	0. 9	105. 3
85歳以上 (再掲)	11, 452	0.9	440	0.0	39	0.0	401	0. 1	11, 853	0.6	103.5
15歳未満	167, 828	13. 2	2,873	0.3	2,034	1. 1	839	0.1	168, 667	8.4	100.5
15~64歳	916, 684	72. 1	879, 208	95. 9	176, 614	95. 7	702, 594	95. 9		80.8	176.6
65歳以上	186, 021	14.6	34, 918	3.8	5, 901	3. 2	29, 017	4.0	215, 038	10. 7	115. 6
女	1, 324, 861	100.0	416, 132	100.0	79, 562	100.0	336, 570	100.0		100.0	125. 4
15歳未満	160, 023	12. 1	3, 961	1. 0	1, 693	2. 1	2, 268	0. 7	162, 291	9. 8	101. 4 135. 7
15~19歳	66, 730	5. 0	38, 461	9. 2	14, 668	18. 4	23, 793	7. 1	90, 523	5. 4	
20~24歳	96, 501	7.3	77, 302	18. 6	16, 992	21. 4	60, 310	17. 9	156, 811	9. 4	162. 5
25~29歳 30~34歳	117, 297 101, 088	8. 9 7. 6	92, 326	22. 2	11, 608	14. 6	80, 718	24. 0	198, 015 145, 717	11. 9 8. 8	168.8
30~34歳 35~39歳	85, 226	6.4	51, 943 31, 229	12. 5 7. 5	7, 314 5, 192	9. 2 6. 5	44, 629 26, 037	13. 3 7. 7	145, 717	8. 8 6. 7	144. 1 130. 6
35~39歳 40~44歳	71, 289	5. 4	23, 452	7. 5 5. 6	5, 192 4, 328	5. 4	19, 124	7. 7 5. 7	90, 413	5. 4	130. 6
45~49歳	79, 967	6. 0	25, 452	6. 0	4, 623	5. 4	20, 467	6. 1	100, 434	6. 0	125. 6
50~54歳	102, 948	7.8	31, 192	7. 5	5, 368	6. 7	25, 824	7. 7	128, 772	7.8	125. 0
55~59歳	95, 536	7. 2	22, 529	5. 4	4, 107	5. 2	18, 422	5. 5	113, 958	6. 9	119. 3
60~64歳	89, 537	6.8	10, 910	2. 6	2, 153	2. 7	8, 757	2. 6	98, 294	5. 9	109.8
65~69歳	82, 375	6. 2	4, 901	1. 2	947	1. 2	3, 954	1. 2	86, 329	5. 2	104.8
70~74歳	65, 592	5. 0	1,859	0. 4	383	0.5	1, 476	0. 4	67, 068	4. 0	102. 3
75~79歳	49, 665	3.7	672	0.2	145	0.2	527	0.2	50, 192	3.0	101.1
80~84歳	32, 440	2.4	220	0.1	33	0.0	187	0.1	32, 627	2.0	100.6
85歳以上	28, 647	2. 2	85	0.0	8	0.0	77	0.0	28, 724	1.7	100.3
(再掲)	100 000		0.00	, .		0 -	0.000	^ -	100 00:	^ ~	101
15歳未満	160, 023	12. 1	3, 961	1.0	1, 693	2. 1	2, 268	0.7	162, 291	9. 8	101. 4
15~64歳 65歳以上	906, 119 258, 719	68. 4 19. 5	404, 434 7, 737	97. 2 1. 9	76, 353 1, 516	96. 0 1. 9	328, 081 6, 221	97. 5 1. 8		74. 3 15. 9	136. 2 102. 4
	250,719 齢不詳を除		1,101	1. 9	1, 510	1. 9	0, 441	1.0	204, 340	10.9	104.4

産業分類別昼間就業者数の推移

	産	業分	類		J	<b> 配 配 工 以 工 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以</b>	t	ì	<b></b>	ζ	流入	依存率(	%)
	生	未刀	規		平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年
総				数	2, 455, 334	2, 471, 708	2, 251, 768	1, 330, 279	1, 363, 043	1, 231, 282	54. 2	55. 1	54. 7
第	1	次	産	業	1, 992	1, 519	1, 296	639	417	399	32. 1	27. 5	30.8
農				業	1, 513	1, 177	974	360	253	239	23.8	21.5	24. 5
林				業	321	225	205	206	127	121	64. 2	56.4	59.0
漁				業	158	117	117	73	37	39	46. 2	31.6	33. 3
第	2	次	産	業	756, 493	699, 261	579, 678	378, 155	360, 395	301, 086	50. 0	51. 5	51.9
鉱				業	207	230	296	88	113	125	42.5	49. 1	42.2
建		設		業	198, 880	213, 712	185, 371	95, 770	104, 786	91, 998	48. 2	49.0	49.6
製		造		業	557, 406	485, 319	394, 011	282, 297	255, 496	208, 963	50.6	52.6	53.0
第	3	次	産	業	1, 677, 265	1, 753, 229	1, 646, 110	942, 177	992, 312	917, 460	56. 2	56. 6	55. 7
電気	え・ガ	ス・熱供	給・水		15, 166	16, 443	15, 346	11, 571	12, 367	11, 375	76. 3	75. 2	74. 1
運	輸	· 通	1 信	業	169, 202	174, 197	161, 425	99, 650	104, 070	95, 757	58.9	59.7	59.3
卸	売・	小 売 業	、飲食	き 店	732, 948	729, 018	653, 978	370, 228	381, 171	325, 776	50.5	52.3	49.8
金	融	• 保	除	業	122, 221	119, 734	98, 577	91, 112	90, 855	73, 909	74. 5	75.9	75.0
不	į	動	産	業	53, 053	51, 675	50, 013	27, 363	26, 347	25, 362	51.6	51.0	50.7
サ	_	ビ	ス	業	535, 988	612, 347	617, 649	305, 567	340, 063	348, 139	57.0	55.5	56.4
公務	务(他)	こ分類され	いないも	の)	48, 687	49, 815	49, 122	36, 686	37, 439	37, 142	75. 4	75. 2	75. 6
分类	質 不	: 能	の産	業	19, 584	17, 699	24, 684	9, 308	9, 919	12, 337	47. 5	56. 0	50.0

#### 構成比(%)

	産	業分	類		昼	間就業者数	ζ	ì	<b></b>	[
	生	未力	炽		平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年
総				数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第	1	次	産	業	0.1	0.1	0. 1	0.0	0.0	0.0
農				業	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
林				業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
漁				業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第	2	次	産	業	30.8	28.3	25. 7	28. 4	26. 4	24. 5
鉱				業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建		設		業	8.1	8.6	8. 2	7. 2	7. 7	7. 5
製		造		業	22. 7	19.6	17. 5	21. 2	18. 7	17. 0
第	3	次	産	業	68. 3	70.9	73. 1	70.8	72. 8	74. 5
電気	・ガ	ス・熱供	給・水	道業	0.6	0.7	0.7	0.9	0.9	0.9
運	輸	· i	1 信	業	6.9	7.0	7.2	7. 5	7. 6	7.8
卸力	<b>売</b> • ,	小 売 業	、飲	食 店	29.9	29.5	29.0	27.8	28.0	26. 5
金	融	• 假	R 険	業	5.0	4.8	4.4	6.8	6. 7	6.0
不	ij	動	産	業	2.2	2. 1	2. 2	2. 1	1. 9	2. 1
サ	_	ビ	ス	業	21.8	24.8	27.4	23.0	24. 9	28. 3
公務	ら (他に	こ分類され	1ないも	の)	2.0	2. 0	2. 2	2. 8	2. 7	3. 0
分 類	頁 不	能	の産	業	0.8	0.7	1. 1	0. 7	0. 7	1. 0

# 5 昼間就業人口 「サービス業」の増加傾向が続く

(1) 産業分類別昼間就業人口 従業地による昼間就業人口をみると、総数は

225 万 1768 人で、前回と比べて 21 万 9940 人 (8.9%)の大幅な減少となった。本市の昼間就 業人口は昭和 60 年から増加を続けていたが、 今回は大幅な減少に転じた。

# 昼間就業者数の推移

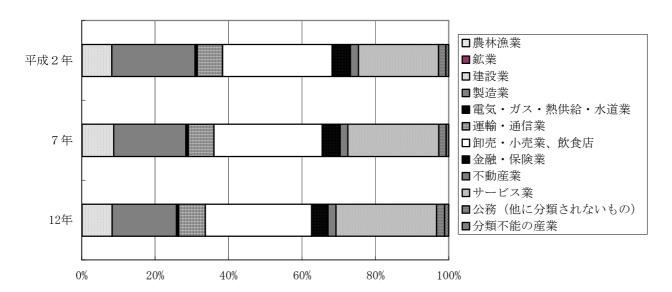
	産業分類				星	<b>全間就業者</b>	<u></u> 数		増減	戓数	ζ	構	成比(%)		増減率(%)			
		X		名			平成2年	7年	12年	2	2~7年	7	~12年	平成2年	7年	12年	2~7年	7~12年
総					i	数	2, 455, 334	2, 471, 708	2, 251, 768		16, 374	Δ	219, 940	100.0	100.0	100.0	0.7	△ 8.9
第		1	次	<u>)</u> 2		業	1, 992	1, 519	1, 296	Δ	473	Δ	223	0. 1	0.1	0.1	△23. 7	$\triangle 14.7$
	畏					業	1, 513	1, 177	974	Δ	336	Δ	203	0. 1	0.0	0.0	$\triangle 22.2$	$\triangle 17.2$
	木					業	321	225	205	Δ	96	Δ	20	0.0	0.0	0.0	△29.9	△ 8.9
Ì	魚					業	158	117	117	Δ	41		0	0.0	0.0	0.0	△25. 9	0.0
第		2	次	D	産	業	756, 493	699, 261	579, 678	_	57 232	$\wedge$	119 583	30. 8	28. 3	25. 7	△ 7.6	△17. 1
	広		,	/-		業	207	230	296	_	23	_	66	0. 0	0.0	0.0	11.1	28. 7
	畫		設			業	198, 880	213, 712	185, 371		14, 832	Δ		8. 1	8. 6	8. 2	7. 5	△13. 3
	製		造			業		485, 319		Δ				22. 7	19.6	17.5		△18. 8
							,	,	,		ĺ		,					
第		3	次	P	産	業	1, 677, 265	1, 753, 229	1, 646, 110		75, 964	$\triangle$	107, 119	68. 3	70.9	73. 1	4. 5	△ 6.1
Í	電気	・ガン	ス・熱	供給	<ul><li>水道</li></ul>	業	15, 166	16, 443	15, 346		1, 277	Δ	1,097	0.6	0.7	0.7	8.4	△ 6.7
ì	軍	輸	•	通	信	業	169, 202	174, 197	161, 425		4, 995	Δ	12,772	6. 9	7.0	7. 2	3.0	△ 7.3
Í	印売	• /]	、売業	崔 ,	飲食	店	732, 948	729, 018	653, 978	Δ	3, 930	Δ	75, 040	29. 9	29. 5	29.0	△ 0.5	△10.3
4	金	融	•	保		業	122, 221	119, 734	98, 577	Δ	2, 487	Δ	21, 157	5. 0	4.8	4. 4	△ 2.0	$\triangle 17.7$
7	下	1	助	産		業	53, 053	51,675	50, 013	Δ	1, 378	$\triangle$	1,662	2. 2	2. 1	2.2	△ 2.6	△ 3.2
-	ナ	_	ビ		ス	業	535, 988	612, 347	617, 649		76, 359		5, 302	21.8	24.8	27. 4	14. 2	0.9
	公務	(他に	分類る	された	よいもの	))	48, 687	49, 815	49, 122		1, 128	$\triangle$	693	2. 0	2.0	2. 2	2. 3	△ 1.4
分	類	不	能	の	産	業	19, 584	17, 699	24, 684	$\triangle$	1, 885		6, 985	0.8	0.7	1. 1	△ 9.6	39. 5
			北				398, 063	393, 640	370, 656	Δ	4, 423	$\triangle$	22, 984	16. 2	15. 9	16. 5	△ 1.1	△ 5.8
都						島	56, 866	57, 845	52, 821		979	Δ	5,024	2. 3	2.3	2.3	1.7	△ 8.7
福						島	68, 257	68, 703	61,823		446	$\triangle$	6,880	2.8	2.8	2.7	0.7	△10.0
此						花	43, 873	45, 819	40, 588		1, 946	Δ	5, 231	1.8	1.9	1.8	4.4	△11.4
中						央	543, 264	538, 674	485, 321	Δ	4, 590	$\triangle$	53, 353	22. 1	21.8	21.6	△ 0.8	△ 9.9
			西				157, 826	167, 345	146, 643		9, 519	$\triangle$	20,702	6. 4	6.8	6.5	6.0	$\triangle 12.4$
			港				51, 648	55, 110	49, 689		3, 462	$\triangle$	5, 421	2. 1	2.2	2.2	6. 7	△ 9.8
大						Œ	43, 379	44, 484	38, 817		1, 105	$\triangle$	5,667	1.8	1.8	1.7	2.5	△12. 7
天			王			寺	81, 021	81, 194	72, 913				8, 281	3. 3	3. 3	3. 2	0.2	$\triangle 10.2$
浪						速		70, 841	64, 095				6, 746	2. 9	2.9	2.8		△ 9.5
西			淀			ЛЦ 	63, 790	62, 205	54, 298				7, 907	2. 6	2.5	2. 4		$\triangle 12.7$
淀土			No.			ЛЦ 	136, 854	147, 937	135, 488				12, 449	5. 6	6. 0	6. 0	8. 1	△ 8.4
東			淀			Ш 	73, 459	74, 303	69, 210				5, 093	3. 0	3. 0	3. 1	1. 1	△ 6.9
東						成	58, 262	54, 782	47, 594				7, 188	2. 4	2. 2	2. 1	△ 6.0	△13. 1
生			40			野	74, 960	70, 587	62, 600					3. 1	2. 9	2.8	△ 5.8	△11.3
4-4			旭			#	38, 918	36, 858	33, 461					1.6	1.5	1.5	△ 5.3	△ 9.2
城鄉						東ョ	73, 034	72, 332					5, 699	3. 0	2.9	3.0	$\triangle$ 1.0	△ 7.9
鶴			位			見野	47, 721	42, 593 57, 500	39, 151					1. 9	1.7	1.7	$\triangle 10.7$	△ 8.1
阿住			倍之			野江	58, 696 63, 859	57, 509 75, 060	54, 410 74, 656		1, 187			2. 4	2.3	2. 4	△ 2.0	△ 5. 4
住			K			占	52, 344	75, 060 52, 737	49, 874		11, 201 393		404 2, 863	2. 6 2. 1	3.0	3. 3 2. 2	17. 5 0. 8	$\triangle$ 0.5
東			住			口吉	52, 344 56, 529	55, 691	49, 874				2, 863 5, 787	2. 1	2. 1 2. 3	2. 2	0.8 △ 1.5	$\triangle$ 5. 4 $\triangle$ 10. 4
平			114			野	82, 115	83, 793	78, 405				5, 388	3. 3	3. 4	3. 5	2.0	$\triangle$ 10. 4 $\triangle$ 6. 4
西西						成成		61, 666	52, 718				8, 948	2. 5	2. 5	2. 3	1.8	$\triangle$ 0. 4 $\triangle$ 14. 5
띡						μX	00, 582	01, 666	52, 718	<u> </u>	1,084	$\triangle$	0, 948	۷.5	۷.5	∠. 3	1.8	△14. 5

区别産業分類別

	区 纟	各	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガ ス・熱供 給・水道業	運輸・ 通信業
総		数	2, 251, 768	974	205	117	296	185, 371	394, 011	15, 346	161, 425
	مال		050 050	0.0	100	0	40	05 005	45 550	4 505	00.400
±±17	北	白	370, 656	38	123	9	42	25, 235	45, 772	4, 785	26, 483
都福		島島	52, 821 61, 823	11 9	1	11	23 8	5, 911 4, 096	7, 737 11, 028	155 154	3, 636 4, 911
此		一一花	40, 588	15	_	11 6	14	5, 779	10, 341	915	6, 758
中		央		53	20	7	32	24, 594	55, 525		21, 838
17	西	人	146, 643	30	27	6	31	14, 337	19, 737	·	11, 517
	港		49, 689	5	_	14	11	6, 732	6, 209	156	10, 215
大	16	正	38, 817	4	2	4	15	5, 341	10, 038	301	4, 880
天	王	寺	72, 913	8	1	1	3	5, 144	8, 934	59	4, 595
浪		速	64, 095	17	4	2	19	5, 271	8, 441	275	4, 008
西	淀	Ш	54, 298	14	1	31	16	5, 881	20,677	128	4, 456
淀		Ш	135, 488	73	2	9	10	11, 583	30, 136	661	6, 912
東	淀	Ш	69, 210	62	-	1	6	7, 734	13, 951	503	5, 275
東		成	47, 594	10	2	_	6	2, 729	17, 377	183	1, 796
生		野	62, 600	38	1	3	7	4, 156	22, 360	116	2, 940
	旭		33, 461	8	1	-	1	3, 473	6, 258	117	2, 359
城		東	66, 633	18	-	1	3	5, 725	17, 338	616	6, 517
鶴		見	39, 151	80	_	_	7	4, 352	12, 385		4, 145
冏	倍	野	54, 410	28	1	-	5	3, 859	6, 956		2, 211
住	之	江	74, 656	23	13	7	17	5, 818	12,624		13, 645
住		吉	49, 874	97	-	3	4	6, 158	5, 090	275	2, 924
東	住	吉	49, 904	107	2		1	5, 334	9,770	433	2, 569
平		野	78, 405	207	1	1	8	8, 566	25, 154		4, 081
西		成	52, 718	19	3	1	7	7, 563	10, 173	348	2, 754
総		数	100. 0	0.0	. 0.0	成 0.0	比 (%) 0.0	8. 2	17.5	0.7	7.2
水心		奴	100.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0, 2	17. 5	0.7	1. 4
	北		100. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	12. 3	1.3	7. 1
都	,,,	島	100. 0	0. 0	0.0	-	0. 0	11. 2	14. 6		6. 9
福		島	100. 0	0. 0	_	0.0	0. 0	6. 6	17. 8		7. 9
此		花	100.0	0.0	_	0.0	0.0	14. 2	25. 5		16. 7
中		央	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5. 1	11. 4	0.4	4. 5
	西		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	13. 5	1.1	7. 9
	港		100.0	0.0	-	0.0	0.0	13. 5	12.5	0.3	20.6
大		正	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8	25. 9	0.8	12.6
天	王	寺	100.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	7. 1	12. 3		6.3
浪		速	100. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	8. 2	13. 2		6. 3
西	淀	Ш	100.0	0.0	0.0	0.1	0.0	10.8	38. 1	0.2	8. 2
淀		Ш	100.0	0. 1	0.0	0.0	0.0	8. 5	22. 2		5. 1
東	淀	Ш	100.0	0. 1	_	0.0	0.0	11. 2	20. 2		7. 6
東		成	100. 0	0.0	0.0	_	0.0	5. 7	36. 5		3.8
生	T-H	野	100. 0	0. 1	0.0	0.0	0.0	6.6	35. 7		4. 7
44	旭	#	100. 0	0.0	0.0	-	0.0	10. 4	18.7		7. 0
城鶴		東	100. 0	0. 0	_	0.0	0. 0	8.6	26. 0		9.8
	<b>√</b> √.	見 野	100. 0 100. 0	0. 2 0. 1	0. 0	_	0. 0 0. 0	11. 1 7. 1	31. 6 12. 8		10. 6 4. 1
阿住	倍之	野江	100. 0	0. 1	0.0	0.0	0. 0	7. 1	12. 8 16. 9	1.6	4. 1 18. 3
住住	~	古吉	100. 0	0. 0	0.0	0.0	0. 0	12. 3	10. 9		5. 9
東	住	吉	100. 0	0. 2	0.0	-	0. 0	10. 7	19. 6		5. <i>3</i>
平	ملار	野	100. 0	0. 2	0.0	0.0	0. 0	10. 7	32. 1		5. 2
西西		成	l I	0. 0	0.0	0.0	0. 0	14. 3	19. 3		5. 2

昼 間 就 業 者 数

卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産業	サービス業	公務(他に 分類され ないもの)	分類不能 の産業	(再掲) 第1次 産業	(再掲) 第2次 産業	(再掲) 第3次 産業	Þ	<u> </u>	名
653, 978	98, 577	50, 013	617, 649	49, 122	24, 684	1, 296	579, 678	1, 646, 110	総		数
105, 951	17, 510	10, 141	121, 758	8, 416	4, 393	170	71, 049	295, 044		北	
14, 935	1, 423	1, 272	15, 394	1, 052	1, 271	12	13, 671	37, 867		,,,	島
22, 642	1, 353	916	15, 564	668	463	20	15, 132	46, 208			島
6, 992	340	294	8, 216	597	321	21	16, 134	24, 112			花
166, 758	46, 002	12, 939	132, 441	18, 326	4, 792	80	80, 151	400, 298			央
45, 142	7, 226	3, 020	41, 298	16, 520	1, 079	63		111, 396	T	<del>-111-</del>	大
-							34, 105			西	
10, 578	655	665	12, 208	1,803	438	19	12, 952	36, 280		港	
7, 888	525	426	8, 478	646	269	10	15, 394	23, 144		_	正土
22, 579	3, 114	1, 781	24, 823	917	954	10	14, 081	57, 868		王	寺
24, 122	1, 951	1, 479	16, 622	854	1, 030	23	13, 731	49, 311		جارن	速
10, 981	719	547	9, 796	610	441	46	26, 574	27, 237		淀	Ш
36, 474	3, 691	3, 037	39, 616	1, 373	1, 911	84	41, 729	91, 764		٠	Ш
17, 222	1, 210	1, 489	19, 218	1, 051	1, 488	63	21, 691	45, 968		淀	Ш
12, 508	1, 394	811	9, 858	629	291	12	20, 112	27, 179			成
16, 831	1, 079	944	12, 838	911	376	42	26, 523	35, 659	生		野
9, 281	548	689	9, 413	744	569	9	9, 732	23, 151		旭	
15, 104	1, 027	1, 560	16, 594	1,614	516	19	23, 066	43, 032			東
8, 137	455	621	7, 966	626	295	80	16, 744	22, 032			見
18, 542	2, 775	1, 381	16, 873	1,076	648	29	10,820	42, 913		倍	野
16, 879	1, 159	980	20, 087	1,544	665	43	18, 459	55, 489		之	江
13, 742	1, 244	1, 658	16, 667	873	1, 139	100	11, 252	37, 383	住		吉
16, 054	834	1, 064	12, 347	949	440	109	15, 105	34, 250		住	吉
18, 570	1, 421	1, 342	17, 145	1,089	610	209	33, 728	43,858	平		野
16, 066	922	957	12, 429	1, 191	285	23	17, 743	34, 667	西		成
			棒	成	比 (%)	)					
29. 0	4. 4	2. 2	27.4	2. 2	1. 1	0. 1	25. 7	73. 1	総		数
28. 6	4. 7	2. 7	32.8	2.3	1. 2	0. 0	19. 2	79. 6		北	
28. 3	2. 7	2. 4	29. 1	2. 0	2. 4	0. 0	25. 9	71. 7	却	10	島
36. 6	2. 2	1. 5	25. 2	1. 1	0. 7	0.0	24. 5	74. 7			島
17. 2	0.8		20. 2	1. 1			39. 8	59. 4			一花
		0. 7			0.8	0. 1					央
34. 4	9. 5	2. 7	27. 3	3.8	1. 0 0. 7		16. 5	82. 5	1	<del></del>	大
30. 8	4. 9	2. 1	28. 2	1.1			23. 3	76. 0		西	
21. 3	1. 3	1. 3	24. 6	3.6	0. 9	0.0	26. 1	73. 0		港	_
20. 3	1. 4	1. 1	21.8	1.7	0.7	0.0	39. 7	59. 6		_	正
31. 0	4. 3	2. 4	34. 0	1.3	1. 3	0.0	19. 3	79. 4		王	寺
37. 6	3. 0	2. 3	25. 9	1. 3	1. 6	0.0	21. 4	76. 9		جلين	速
20. 2	1. 3	1.0	18.0	1.1	0.8	0. 1	48. 9	50. 2		淀	Ш
26. 9	2. 7	2. 2	29. 2	1.0	1. 4	0. 1	30.8	67.7		\L.	Ш
24. 9	1. 7	2. 2	27.8	1.5	2. 1	0. 1	31. 3	66. 4		淀	Ш
26. 3	2. 9	1. 7	20. 7	1.3	0.6	0.0	42. 3	57. 1			成
26. 9	1. 7	1. 5	20. 5	1.5	0.6	0. 1	42.4	57. 0	生		野
27. 7	1.6	2. 1	28. 1	2. 2	1. 7	0. 0	29. 1	69. 2		旭	
22. 7	1. 5	2. 3	24. 9	2. 4	0.8	0.0	34.6	64.6			東
20.8	1. 2	1. 6	20.3	1.6	0.8	0. 2	42.8	56. 3			見
34. 1	5. 1	2. 5	31.0	2.0	1. 2	0. 1	19. 9	78. 9		倍	野
22. 6	1.6	1.3	26. 9	2. 1	0.9	0. 1	24.7	74. 3		之	江
27. 6	2. 5	3. 3	33. 4	1.8	2. 3	0. 2	22.6	75. 0			吉
32. 2	1. 7	2. 1	24.7	1.9	0.9	0.2	30.3	68.6		住	吉
23. 7	1.8	1. 7	21.9	1.4	0.8	0.3	43.0	55. 9	平		野
30. 5	1. 7	1.8	23.6	2.3	0.5	0.0	33. 7	65.8	西		成



産業分類別昼間就業者数構成比の推移

これを産業分類別にみると、第3次産業が 164万6110人(昼間就業人口総数の73.1%)、 第2次産業が57万9678人(同25.7%)、第1 次産業が1296人(同0.1%)となっている。

業種別にみると、就業者数が最も多いのは、「卸売・小売業、飲食店」の 65 万 3978 人(昼間就業人口総数の 29.0%)で、次いで「サービス業」が 61 万 7649 人(同 27.4%)、「製造業」が 39 万 4011 人(同 17.5%)となっている。これを前回と比べると、「卸売・小売業、飲食店」は 7 万 5040 人(10.3%)、「製造業」は 9 万 1308 人(18.8%)の減少となっているが、「サービス業」は 5302 人(0.9%)の増加となっており、増加傾向が続いている。

また、流入依存率(市内の産業活動が市外から流入する就業者にどの程度依存しているかを示す指標)をみると、全体で54.7%となっており、前回と比べて0.4ポイント低下している。産業別では、第1次産業が30.8%、第2次産業が51.9%でそれぞれ3.3ポイント、0.4ポイント上昇しているのに対し、第3次産業は55.7%で0.9ポイント低下している。

業種別では、第1次産業及び鉱業を除くと最

も流入依存率が低いのは「建設業」の 49.6%であり、次いで「卸売・小売業、飲食店」49.8%、「不動産業」50.7%、「製造業」53.0%、「サービス業」56.4%、「運輸・通信業」59.3%となっている。逆に流入依存率が高いのは「公務(他に分類されないもの)」75.6%、「金融・保険業」75.0%、「電気・ガス・熱供給・水道業」74.1%で、これらの産業では75%前後の高い依存率で推移している。

### (2) 区别昼間就業人口

区別の昼間就業人口をみると、すべての区で減少し、なかでも中央区5万3353人(9.9%)、北区2万2984人(5.8%)、西区2万702人(12.4%)、淀川区1万2449人(8.4%)と、この4区が1万人以上の減少となっている。

各区別に就業者を業種別にみると、前回までは「卸売・小売業、飲食店」が最も多い区が半数近くを占めていたが、今回は7区に減少し、代わって「サービス業」が最も多く9区となっている。「製造業」が最も多い区は前回と同じ8区あるが、就業者数はいずれも減少している。

# 利用交通手段別15歳以上通勤·通学者数

(常住地による)

344 D . I	do-1 w				利	用	交 通	手	段		
	他による L・通学地	総数	徒歩だけ	鉄道・電車	乗合バス	勤め先・学 校のバス	自家用車	ハイヤー・タクシー	オートバイ	自転車	その他
総	数	1, 219, 128	114, 325	525, 767	73, 829	13, 285	185, 527	6, 442	47, 028	389, 816	16, 356
市	内	958, 744	113, 132	369, 918	52, 755	5, 321	120, 260	5, 607	34, 468	337, 159	11, 887
自日	区内	426, 678	106, 373	39, 228	10, 834	2, 128	45, 731	1,610	13, 255	206, 672	6, 481
市内	他区	532, 066	6, 759	330, 690	41, 921	3, 193	74, 529	3, 997	21, 213	130, 487	5, 406
市	外	260, 384	1, 193	155, 849	21, 074	7, 964	65, 267	835	12, 560	52, 657	4, 469
大阪	府	195, 405	1,005	106, 889	13, 490	5, 873	53, 005	512	10, 740	43, 145	2,860
京都	府	12, 142	10	10, 762	1,676	314	1, 150	64	219	2, 216	138
うせ	ち京都市	9, 274	5	8, 619	1, 378	162	512	54	160	1, 793	78
兵庫	県	38, 157	58	28, 006	3, 981	977	7, 873	141	1, 283	5, 449	671
うせ	ら神戸市	12, 248	7	10, 359	1, 196	446	1, 542	55	221	1, 570	187
滋賀	'県	1,800	5	1, 444	427	103	315	10	49	303	55
奈良	県	8, 130	4	6, 157	1, 105	464	1, 697	21	153	1, 215	137
和歌	山県	1, 119	1	776	204	75	271	7	77	130	40
三重	県	605	4	305	39	73	223	14	9	36	44
その	他	3, 026	106	1, 510	152	85	733	66	30	163	524

## (従業地・通学地による)

(////	地 地子和	7(-0.0)									
العلاملاء	, 7 <u>2,5</u> 2116				利	用	交 通	手	段		
	・通学地 る常住地	総数	徒歩だけ	鉄道・電車	乗合バス	勤め先・学 校のバス	自家用車	ハイヤー・タクシー	オートバイ	自転車	その他
総	数	2, 285, 041	114, 265	1, 489, 866	252, 071	10, 244	320, 443	10, 802	97, 367	521, 486	27, 861
市	内	958, 744	113, 132	369, 918	52, 755	5, 321	120, 260	5, 607	34, 468	337, 159	11, 887
自臣	区内	426, 678	106, 373	39, 228	10, 834	2, 128	45, 731	1,610	13, 255	206, 672	6, 481
市内	他区	532, 066	6, 759	330, 690	41, 921	3, 193	74, 529	3, 997	21, 213	130, 487	5, 406
市	外	1, 326, 297	1, 133	1, 119, 948	199, 316	4, 923	200, 183	5, 195	62, 899	184, 327	15, 974
大阪	府	812, 902	768	659, 000	103, 573	3, 047	129, 641	2, 451	38, 003	133, 087	8, 927
京都	府	59, 552	22	56, 341	11, 706	194	5, 570	436	3, 111	6,630	564
うす	ち京都市	27, 759	12	26, 402	5, 150	90	1, 706	325	1, 163	3, 187	269
兵庫	県	272, 992	105	238, 813	46, 451	968	38, 076	1, 525	11, 142	27, 915	2, 987
うせ	ら神戸市	58, 092	19	53, 361	10, 916	202	5, 937	355	2, 568	2, 457	626
滋賀	県	15, 367	8	14, 747	2, 443	46	2, 997	57	793	1, 883	227
奈良	県	133, 949	30	123, 784	30, 987	525	16, 932	339	7, 593	12, 957	1, 202
和歌	山県	13, 662	12	12, 479	1, 617	69	3, 166	43	1,625	1, 123	217
三重	県	8, 571	7	8, 108	1, 795	31	2, 534	26	568	383	137
その	他	9, 302	181	6, 676	744	43	1, 267	318	64	349	1,713

<sup>(</sup>注) 1 総数に利用交通手段不詳を含む。

<sup>2</sup> 利用交通手段は、2種類以上を利用している場合すべてを集計しているので、内訳の合計と総数は一致しない。

### 6 利用交通手段

### 「鉄道・電車」を利用する人が最も多い

### (1) 市内在住の通勤・通学者

大阪市内に常住する通勤・通学者(自宅で就業する就業者を除く)121万9128人を利用交通手段別にみると、「鉄道・電車」を利用する人が52万5767人と最も多く、次いで「自転車」を利用する人が38万9816人、「自家用車」を利用する人が18万5527人となっている。

これを通勤・通学地別にみると、自区内で通勤・通学する人は 42 万 6678 人(市内常住の通勤・通学者の 35.0%)で、「自転車」を利用する人が 20 万 6672 人と最も多くなっている。市内他区へ通勤・通学する人は 53 万 2066 人(同43.6%)で、「鉄道・電車」を利用する人が 33 万 690 人と最も多くなっている。市外へ通勤・通学する人は 26 万 384 人(同 21.4%)で「鉄道・電車」を利用する人が 15 万 5849 人と最も多くなっている。

### (2) 市外からの通勤・通学者

市外からの通勤・通学者 132万 6297 人では、「鉄道・電車」を利用する人が 111 万 9948 人と最も多く、次いで「自家用車」を利用する人が 20 万 183 人、「乗合バス」を利用する人が 19 万 9316 人となっている。

# 7 昼間人口の 13 大都市比較 昼夜間人口比率は 13 大都市中最も高い

政令指定都市及び東京都区部の 13 大都市の 昼間人口をみると、東京都区部が1112万5135 人と最も多く、次いで本市 366 万 4414 人、横 浜市 309 万 1166 人となっている。前回と比べ ると、本市が13万8789人(3.6%)の昼間人 口の減少となったのをはじめ、東京都区部6万 6210人(0.6%)、名古屋市2万8932人(1.1%)、 京都市1万6866人(1.1%)、北九州市1万3961 人(1.3%)の5市で昼間人口が減少となってい る。逆に、昼間人口が増加したのは、横浜市12 万7294人(4.3%)、福岡市5万2088人(3.5%)、 神戸市4万3019人(2.9%)、札幌市3万3868 人(1.9%)、仙台市3万269人(2.9%)、川崎 市 2 万 9786 人 (2.8%)、千葉市 2 万 8363 人 (3.4%)、広島市1万2091人(1.1%)の8市 である。

各都市の昼間流動人口の大きさを流入超過人口でみると、東京都区部が303万2867人で最も多く、次いで本市106万9020人、名古屋市36万5600人、福岡市19万4512人、京都市13万258人となっている。一方、流出超過となっているのは、横浜市32万3694人、川崎市15万1939人、千葉市2万4306人の3市である。

昼夜間人口比率をみると、本市が141.2で最も高く、次いで東京都区部137.5、名古屋市117.0、福岡市114.6、京都市109.0、仙台市108.2、広島市103.4、北九州市103.4、神戸市103.0、札幌市101.3となっている。比率が100を超えているのは以上の10市で、100を下回っているのは川崎市87.8、横浜市90.5、千葉市97.2の3市である。これらの3市については、東京都区部のベッドタウン的性格が依然強いものと考えられる。

## 13大都市別昼間流動人口

		平	成	12	年		7				年	
13大都市	常住人口	流入人口	流出人口	流入超過人口	昼間人口	昼夜間 人口比率	常住人口	流入人口	流出人口	流入超過人口	昼間人口	昼夜間 人口比率
大阪市	2, 598, 774	1, 333, 131	264, 111	1, 069, 020	3, 664, 414	141. 2	2, 602, 421	1, 496, 230	289, 513	1, 206, 717	3, 803, 203	146.5
札幌市	1, 822, 368	85, 470	62, 192	23, 278	1, 820, 757	101. 3	1, 757, 025	89, 058	54, 318	34, 740	1, 786, 889	102.0
仙台市	1,008,130	131, 489	48, 955	82, 534	1, 090, 162	108. 2	971, 297	131, 173	41, 251	89, 922	1, 059, 893	109. 3
千 葉 市	887, 164	177, 569	201, 875	△ 24, 306	858, 702	97. 2	856, 878	189, 102	215, 356	△ 26, 254	830, 339	96. 9
東京都区部	8, 134, 688	3, 470, 505	437, 638	3, 032, 867	11, 125, 135	137. 5	7, 967, 614	3, 723, 570	467, 436	3, 256, 134	11, 191, 345	141.0
川崎市	1, 249, 905	236, 239	388, 178	△151, 939	1, 097, 090	87.8	1, 202, 820	255, 500	390, 077	△134, 577	1, 067, 304	88.8
横浜市	3, 426, 651	406, 931	730, 625	△323, 694	3, 091, 166	90. 5	3, 307, 136	420, 490	760, 326	△339, 836	2, 963, 872	89. 7
名古屋市	2, 171, 557	546, 744	181, 144	365, 600	2, 514, 549	117. 0	2, 152, 184	574, 219	175, 072	399, 147	2, 543, 481	118.6
京都市	1, 467, 785	247, 518	117, 260	130, 258	1, 584, 626	109.0	1, 463, 822	269, 828	122, 622	147, 206	1, 601, 492	110. 1
神戸市	1, 493, 398	219, 191	174, 618	44, 573	1, 536, 716	103. 0	1, 423, 792	242, 618	171, 484	71, 134	1, 493, 697	105.0
広島市	1, 126, 239	98, 200	59, 560	38, 640	1, 163, 405	103. 4	1, 108, 888	104, 975	60, 424	44, 551	1, 151, 314	104. 0
北九州市	1, 011, 471	81, 407	46, 568	34, 839	1, 044, 966	103. 4	1, 019, 598	86, 776	46, 746	40, 030	1, 058, 927	103. 9
福岡市	1, 341, 470	265, 156	70, 644	194, 512	1, 531, 174	114. 6	1, 284, 795	266, 527	67, 846	198, 681	1, 479, 086	115. 5

(注) 常住人口は確定数である。

なお、昼夜間人口比率の計算の基礎となる常住人口は年齢不詳を除いた人口を使用している。

都市別常住人口、昼間人口

				常 住	人 口			昼 間	人 口		
1	3大都	市	平成7年	12年	平成7年	₣~12年	平成7年	12年	平成7年~12年		
			十八八十	12+	増減数	増減率(%)	十八八十	12+	増減数	増減率(%)	
大	阪	斗	2, 602, 421	2, 598, 774	△ 3,647	△ 0.1	3, 803, 203	3, 664, 414	△138, 789	△ 3.6	
札	幌	市	1, 757, 025	1, 822, 368	65, 343	3. 7	1, 786, 889	1,820,757	33, 868	1.9	
仙	台	市	971, 297	1,008,130	36, 833	3.8	1, 059, 893	1,090,162	30, 269	2.9	
千	葉	市	856, 878	887, 164	30, 286	3.5	830, 339	858, 702	28, 363	3.4	
東	京都▷	区部	7, 967, 614	8, 134, 688	167, 074	2. 1	11, 191, 345	11, 125, 135	△ 66,210	△ 0.6	
Ш	崎	市	1, 202, 820	1, 249, 905	47, 085	3.9	1,067,304	1,097,090	29, 786	2.8	
横	浜	市	3, 307, 136	3, 426, 651	119, 515	3.6	2, 963, 872	3, 091, 166	127, 294	4.3	
名	古 屋	市	2, 152, 184	2, 171, 557	19, 373	0.9	2, 543, 481	2, 514, 549	△ 28,932	△ 1.1	
京	都	市	1, 463, 822	1, 467, 785	3, 963	0.3	1,601,492	1, 584, 626	△ 16,866	△ 1.1	
神	戸	市	1, 423, 792	1, 493, 398	69, 606	4.9	1, 493, 697	1, 536, 716	43,019	2.9	
広	島	市	1, 108, 888	1, 126, 239	17, 351	1.6	1, 151, 314	1, 163, 405	12,091	1. 1	
北	九州	市	1, 019, 598	1,011,471	△ 8, 127	△ 0.8	1, 058, 927	1,044,966	△ 13,961	△ 1.3	
褔	岡	市	1, 284, 795	1, 341, 470	56, 675	4.4	1, 479, 086	1, 531, 174	52, 088	3. 5	

(注) 常住人口は確定数である